新京日日新聞
夕刊
七月十五日（日）
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

支那絹織物に代り 我綿製品進出
すばらしい奉天の需要情況

【奉天國通】張學良政權華やかなりし頃、蘇州方面より需子、緞子等の移入激しく、奉天に於る賣上げ高も相當多額に上り奉天城内の各絲房を窺けば殆んど需子緞子の山を爲して居た有様であつたが、近時之等の支那絹織物は漸次影をひそめ、日本綿製品が之に代つて市場の需要を占むるに至つた、右原因につき絲房業者の意見を綜合するに大体左の如きものである

一、中流階級以上の官民が一般に洋裝するやうになつた事
二、支那製品よりも日本品が價額の點に於て比較にならぬ程低廉なる事
三、經濟的不況の今日一般民が必要品以外に購買せざる事
四、支那絹織物は輸入の際二重關税を課せられるため非常に高價なる事

旅客貨物連帶規定 八月十日から實施

【奉天國通】從來日本內地、朝鮮、滿洲間の旅客及び荷物の連絡運送に關しては何等規定が無かつたが、鐵路總局の設立以來國線の經營が整備統一され、更に裏日本航路による新交通路が生まれて日滿間の交通は異常なる

＝躍進＝を示したに鑑み昨年十二月京城に於て開催の第九回日鮮滿交通會議に於いて日滿交通ブロックの擴大、强化案を議決し、爾來鐵路總局が主体となつて關係各方面と折衝を重ねその具体案を練りつゝあつたが此の程愈々決定し、來る八月十日を期して鐵路總局旅客及び荷物連帶の運送規定の實施を見る事になつた、連帶運送參加機關は鐵道省、朝鮮總督府鐵路局、南滿洲鐵道株式會社、北鮮鐵道管理局、大阪商船株式會社、北日本汽船株式會社、島谷汽船株式會社、滿鐵總局線で一枚の切符を以て日鮮滿間の凡ゆる經路を平易に旅行が出來ると云ふ日滿新情勢に則した劃期的の施設である、連帶運送取扱驛は前記諸鐵道の主要驛に限り、切符は日本海航路經由のものはエドマンソン式（普通の切符型）大阪商船經由のものは當分の間カード式に依る事となつた、乘車券の通用期間は大体に片道一ケ月、往復一ケ月で途中下車は

＝随意＝で船便を變更する場合は船會社の諒解を得る必要がある、右規定實施は奉天、北平間直通列車開通と共に滿洲國交通史上に輝がしい一頁を飾るものであつて此他上海及び臺灣との連絡を如何にするかの問題に就ても目下着々研究を進めて居る

新京金融組合の 六月中業績

六月に這入り降雨續きのため小商人方面及カフエー飲食店方面は賣上の低下により金廻り惡く殊に建築方面も工事進まず生活費は喰入ると云ふ有様のため小口の金融は相當に多忙を極め最近市中にても金融組合を廣く認め來り之を利用する者多く預金も各銀行の金利引下げをなしたるに金融組合は引下げざるため預金者も益々增加を示し來り今日にては今春擴張せる事務所も狹き迄に至つた、月末現在は左の如くである

組合員 三六名 增加 五五八名
口數 一五三口 增加 二七四四口
預り金
預り高 二七八、四九一圓
拂戻高 二七三、三〇〇圓
殘高 一九五、八六六圓
貸出金
新規貸出高 五五四、九七一圓
回收高 五〇〇、九九三圓
殘高 五八五、四三四圓

新京輸入組合 六月分成績

一、貸付及回收 本月中貸付額一〇二件金十一萬一千六百二十一圓、回收額一一六件金十二萬八百八十七圓、本月末殘高金二十三萬二千四百二十八圓
二、仕入先 1、現地金四萬六千五百一圓 2、內地金五萬三千二百九十圓 3、大連金一萬一千八百三十圓 4、合計金十一萬一千六百二十一圓
三、組合員及持口數 滿洲銀行一正隆銀行拔脫退者五名六月末現在組合員一二一名 普通出資口數三、〇八九口 特別出資口數九八四口、合計四、〇七三口
四、出資拂込額 六月末現在普通出資拂込額金十五萬四千四百五十圓、特別出資拂込額金四萬五千八百六十圓九十三錢
五、購買傳票 本月中取扱高金二萬八百六十五圓八十四錢、取扱店數八九、使用個所六十八ケ所、使用人員九六八名
六、商品券取扱高 本月中取扱高一千五十八圓六十錢

緬羊改良の 十八ケ年計畫完成
興安總署産業開發に乘出す

興安總署では興安省內天然産業資源開發に全力を傾注し、その第一着手として本年度より緬羊改良十八ケ年計畫を樹立するとともに種羊場增設並に收草增收計畫を實行に移し積極的畜産奬勵を行ふこととなつた

四分利國庫債券 額面二億圓 發行

【東京國通】政府は七月十四日四分利國庫債券（ほ號）額面二億圓を日本銀行引受けを以て左記要項の通り發行した

發行要項 發行額、額面二億圓、內
△道路事業費の分 六百五十九萬圓
△震災善後費の分 一千二百卅萬六千七百圓
△滿洲事件費の分 一億圓
△昭和九年度歲入補塡の分 八千百十萬三千三百圓
△發行額々面（百圓に付き九十八圓五十錢）
△償還期限 昭和卅五年十二月一日迄（二十六年五ケ月）
△利率步合 年四分
△利廻步合 復利四分九毛、單利四分一厘一毛

復舊工事の進捗で 特産物輸送對策成る
奥地方面の滯貨續々南下せん

三果樹、濱江八區に於ける本月上旬末滯貨河豆その他を合して十萬五千キロトン余で輸送機關たる拉賓線、南部線の

＝不通＝に依り出廻りは殆んど全滅の危機に導き現在僅かに江橋廻し一日約三十車、三果樹、濱江驛に既に積載、待機中の三列車、北安經由一日五十車、合計僅か八十車の荷動きにて今後の出廻り豫想額十二萬キロトンを合して二十二萬五千キロトンの大量滯貨を擁しその前途は憂慮されてゐたが兩三日の天候回復に拉賓線の復舊工事は意外に進捗し今後豪雨續かざる限り十六日には復舊の見込が立つたので輸送の各機關協議の結果復舊次第拉賓線に二百車を入込ましめ四萬八千キロトンを輸送する一方江橋廻しを更に一萬キロトン增加し七月中に五萬八千キロトンをさばき、八月には拉賓線に尚は一列車を增し一日百八十乃至九十車を積出し十六萬七千キロトンを輸送し、河豆以外の貨物は九月に廻し

＝奥地＝の河豆出廻り可能總額二十二萬五千余キロトンの河豆輸送に全力を集中することに輸送對策が決定した

遼河の氾濫で 通遼方面の 經濟的打擊

【チチハル國通】水災に見舞はれた通遼に救濟品を携行慰問に赴いた北防衛地區治安維持會山田榮一氏は十四日歸齊同地方の水災狀況に就き左の如く語つた

六日早朝通遼に向ひ七日午前十時該地に於いて拆柄丁度居合せて居た奉天省民政廳建設課長一行と其の救濟方法の協議會を開き結局救濟金四千五百圓を以つて差し當り農民二千名に高粱約二ケ月分を與へ殘餘を以て蕎麥の種を配給する事とし、二ケ月後には建設課で萬難を排して土木工事を行ひ罹災民の救濟に努める事に決定しました、私は六日早朝通遼に向つたが錢家店附近より通遼迄遼河は水に覆はれて居りました、水害を蒙つた地域は縣を三分して東西に流れる遼河、清河に挾まれた中間地區と爾河の外側の各一部でした、地勢は水面と高低なく、東に行くに從つて低くなり簡單な堤防は造つてあつたが上流地方である熱河省方面に相當の降雨があつたゝめ遂に堤防が決潰氾濫するに至つたものである、決潰した堤防は目下約三千の苦力を動員して復舊に全力を注いでゐる、水害後に於ける一般農民は動搖する事なく食物も充分にある、唯現在憂ふべき事はペストの發生であつて、發生地は縣城西方約五十キロ第二區第二村で二十戸程あり、十日朝迄に二十二名の死亡者を出し尚四、五名の患者があり、連日死亡者を出してゐる狀態で該部落は全滅の危機に瀕してゐる

尖鋭化して行く— 歐洲の全貌
ヨーロッパ最近の情勢と經過（五）

ヒ、ム兩首相會見の成果については今のところこれ以上に知ることを得ないが、右の發表を根據にその諒解事項を演繹すると大體次の如き成果をもたらしたものと一般に信ぜられてゐる

第一、ムツソリーニ首相とヒツトラー首相は今後屢々會見を遂げ又は文書に依り連絡をとる外凡有る手段に依り相互間の諒解と親善の促進を圖る

第二、オーストリアの獨立を承認する、獨伊兩國とも直接獨立保證の責任は負はぬがドイツ政府は今後オーストリアに於けるナチスのテロリスト活動を容認しない

第三、ドイツ政府は軍備均等要求に基く一切の權利が完全に承諾されることを條件として國際聯盟に復歸する

第四、ダニユーブ沿岸諸國の貿易を促進し其經濟的發展を圖るべく一般的協定の締結に同意す

會見の直後、ムツソリーニ氏はヒツトラー氏歡迎のため熱狂せる大群衆の前に立つて「余とヒツトラー氏がこゝに會見したのは、世界地圖を變へんとしたゝめのものでもなく極東より極西に亘る不安を增大せんがためでもない、その目的は一つに歐洲の地平線を曇らし歐洲を脅かす暗雲を一掃せんとするにある」と演說し、ヒツトラー氏またベルリンへの歸途、チユーリンゲンのガラシに立寄り、ムツソリーニ氏との會談後試みた最初の公開演說において次の如き氣焰を上げてゐる

ドイツ政府は他の諸國に對し何等陰謀を企圖するものではない、しかして他國はドイツを破滅させる陰謀に出ない樣保障を得た、一國の實力は大砲や戰車に依つて表現されず、寧ろ國民總意の一致に依つて遺憾なく表示されるものである、ドイツ政府は平和を欣求する點に於て孰れの國にも劣らず戰爭を蛇蝎の如くに嫌ふが祖國ドイツの自由と名譽とはこれを狂信的に擁護する決心である、ドイツ國民は世界平和確保のために最善を盡した、ドイツ政府は自國の權益ばかりでなく同時に他國の權益をも考慮する樣國民を訓練した、諸國の指導者も亦同樣の精神を發揮せんことを望む

デモクラシーの無能力とマルキシズムの破壞作用の嵐の中に漂ふ歐洲の現狀において强權勢力の行使、强權政府の確立に邁進してゐる、ヒツトラー、ムツソリーニの兩巨頭が會見したといふことはそれ自体が重大な問題であり、その會見においてこの强權主義の二リーダーが堅い握手を交したといふことは叙上の如き歐洲局の情勢からして意味深長なるものがある

二巨頭はともに口を揃へて今回の會見が歐洲の平和のために行はれたものであることを强調してゐる、正しく然りであらう、しかしながらフランスにとつては些かの皮肉的諧調なしにはこの言葉は受けとれないであらう

即ち伊獨兩首相の會見、それにおいてオーストリアの獨立問題に對しても意見が一致したと言ふ事は獨墺伊三國の協調が成立されたことを意味し、フランスにとつては由々しき大事態の展開であらねばならない、フランス政府がポーランド並に小協商國との連衡政策をとり之によつて展開された新情勢に對抗せんとの方針を決定したといふ事も同政府としては進むべき當然の道を擇つたものと謂ひ得やう

フランス外相バルツー氏は十八日夜パリを發しブカレストに向つた、それは十八日から同地にルーマニヤのチチユレスコ外相、チエツコスロヴアキアのベネツシユ外相、ユーゴースラヴイアのイエフテイケ外相が參集し小協商國會議が開催されたからであつてルーマニアとチエツコのソ聯承認問題もこの會議で協議されるといふ點でバルツー外相のブカレスト訪問は特に注目されてゐる、即ち之はフランス、小協商國並にソ聯邦の一連の提携關係を結成するものであるからである

斯くて今や歐洲は佛ソを中心に各小國を連結した陣營と獨伊墺を結ぶフアシズム陣營の二大分野に分裂せんとしつゝある事は容易に看取される所であつてこの新情勢が今後どんな熱度で進展するか、歐洲の危機は一向に薄がれやうとはせず『歴史は繰返す』の言葉を銘に辿りつゝある（終）

日滿悲曲 生命線を行く（上演上映）
國友雄吉 （荒川芳三郎畫）
（二百二十八）

不意の一擊

楠本等は、屋根傳ひに逃走して、やつと、虎口を免れることは免れたが——。

實は、警官の來たのは、別に、彼等と知つて捕へに來たのではなかつたのだ。

たま〳〵他に、殺人擾査の大きな犯罪事件があつて、あの邊一帶に亘つて、虱つぶしに浮浪人狩をやつてゐたゝめ、其處の二階にゴロがつてゐる楠本にも、擾動不審の眼が光つて、取調べに來たまでのことであつた。

だから、二階から逃走したりしなかつたら、或ひは一應の取調べくらゐで濟んだかも知れなかつた。藪を突いて蛇といつた形で、それが爲に、反つて嚴重な搜索をうける身となつた。

ところが楠本はそれは必ず、伊之助が、復讐的に、警察へ密告をしたからだと誤解した。

「畜生！いろ〳〵と世話になつた恩も忘れやがつて、人に煮え湯を吞ませるたあ、ひどい奴だ、どうするか覺えて居やがれ」

彼は、歯がみをして口惜しがつた。

二人はもう、うつかり宿へ歸ることもできなかつた。その夜は、自暴半分、あちらこちらと飲み廻つて、氣持の惡い一夜を明かした。

「この雲行ぢや、うつかり嘉村の銀行へも行かれやしない。繩へでも飛込んぢや大變だから」

內海も口惜しさうだつた。

「その伊之助といふ奴は、妹の勝代の家に居るんだね」と、彼はまた問ふた。

「さうだ。君は勝代の家を知つてゐる筈だね」

「知つて居る處か、あの時、あの千原とかいふ軍人に出遇して、ひどい目に遭つた家だから、忘れやうたつて、忘れられやしないよ」

その伊之助が、伸一からたんまり金を貰つて一人で美味い汁を吸つてゐるかと思ふと、いまの我身の貧しさに較べて、楠本は、いま〳〵しくつてならなかつた。

「いつそのこと、伊之助をやつちまふか」

毒蛇のやうな彼の兇暴性が、あたまを擡げて來た。彼は、獨語のやうに呟いた。

「よからう、僕も贊成だ。どうせ行きがけの駄賃だ。やつちまはうよ。此まゝでは、どうも蟲が納まらない」

似た者同士である。內海は直ぐに贊成した。

「よし、やらう」

立ちどころに、穩かならぬ相談一決。

さて、その次の夜となつた。

赤坂の勝代の家の附近を、うろついてゐるのは內海であつた。

どういふものか、楠本は姿を見せなかつた。

しばらくすると、勝代の家の戸が鳴つて男女二人の姿が現れた。女は勝代であつた。男の方は、マントに中折帽子といふいでたちであつた。內海は、それをテツキリ伊之助だと思つた。楠本から聞いて來た伊之助の風體と、ちつとも變らないやうに思つた。

彼はやがて、二人のあとを尾行し始めた。

二人は、踏まじさらに寄り添つて步いて行く。

「やつぱり、兄妹だ」

內海は確信した。彼の手には恐ろしい兇器が光つた。

突然うしろから飛びかゝつて、一ト突でも突き刺しさへすればそれで宜い。內海はさういふ考へで、ヂリ〳〵と追つて行く。

二人は、檜坂の通りを、兵營のある方へ行く。だん〳〵淋しい方へ行つてくれるのが、內海にはおあつらへ向であつた。

やがて人通りが絶え間となると、「愛ぞ！」とばかり背後から突進した內海。

いきなり、肩のあたりを狙つて一擊を加へやうとした。

が、その瞬間、相手はハツと體をひねつた。

「しまつた」と思つた刹那、內海はもう首筋をぐつと攫まれて居た。

支那不可侵條約提案説
歐米派の提案に首腦部は乗るまい
英、米兩國は軍縮會議に沒頭
我が外務の觀測

【東京國通】國民政府の企圖して居ると傳へらるゝ不可侵條約については外務當局では未だ提案を受けて居らず、太平洋の諸國間に平和維持上、諸障害なき今日必要なしとなし、左の觀測をなして居る

一、國民政府主流は最近歐米派凋落し、親日派が優勢である失意中の顧維鈞等歐米派が勢力回復のため宋子文と氣脈を通じ宣傳せるものである

一、國民政府の外交方針は日支提携を主眼として居り、歐米派が、かゝる日本を刺戟する提案をなすとも主腦部はこれに承諾を與へぬであらう

一、英、米兩國の至大關心は軍縮會議の圓滿解決で、日本の感情を刺戟させぬを得策として居り可能性少きかゝる提案に乗るかどうかは疑問である

華北へ歸任
黄郛氏決意を固む
唐次長を中心に重要協議

【杭州十四日發國通】外交次長唐有壬氏は十四日午前十一時南京より自動車で當地着、直ちに莫干山に赴き黄フ氏と會見し、汪精衛氏の意向を傳へて黄氏の北上を促した後先着の行政院秘書長緒民誼氏殷同氏を交へ重要協議を行つた協議の内容につき仄聞するに今次の協議は華北問題に就いての最後的協議とも見るべき重要性を有し、黄氏は汪精衛氏の意向に對し自己の腹藏なき意見を開陳し愼重協議を重ねたがその結果、黄氏は愈々北上の決心を固むるに至り近く南京經由歸任する旨言明したと、尚唐有壬氏は十六七日頃歸任するが黄、殷同兩氏が同行するか否かは不明である

軍政の改革に伴ひ
軍管區を五分
滿洲國軍整備成る

軍政部では今回の軍政改革によつて軍管區を五つに分け

第一軍管區司令部を奉天、
第二軍管區司令部を吉林、
第三軍管區司令部を齊々哈爾、
第四軍管區司令部を哈爾濱、
第五軍管區司令部を錦州

におき各司令官には第一于芷山上將、第二吉興上將、第三張文鑄中將、第四于琛澂上將第五張海鵬上將がそれぞれ任命されることとなり十六日正式に發會をみるはずで右のうち于琛澂上將は北滿鐵路護路軍總司令をも兼務することゝなつてゐる、なほ軍管區司令部の下に警備司令部を置き警備司令部の下に二つの旅を置くこととなつてゐるが警備司令部は各道におくことゝなつてゐるので地方制度の改革をみるまでは今保留の形である

帝國農會 養蠶團体
農相を指彈せん

對策樹立に臨時議會を開く要なしと言明せるは政友外蠶團体の物議を釀し就任日淺く蠶農民の困窮實狀を良く知らざるに斯る放言を爲す態度は諒解し得ずと遺憾の意を表し帝國農會養蠶團体等は提携して農相の認識不足指揮の態度を採るものと觀られて居る

臨時議會に備へ
政友聯合協議會開催

【東京國通】政友會では臨時議會の召集を政府に迫ることに決定したので、之に備へるため十六日午前十一時より芝三緣亭に朝野の各黨員と總務の聯合協議會を開き、政策の樹立を急ぎ、兼て同議會に於て豫想される解散準備を爲すことゝなつた

日本の出方を待つ
軍縮豫備交渉
各國政府固唾を呑む

【ロンドン十四日發國通】海軍豫備交渉は英佛會談を最後として一段落を告げ、各國政府とも固唾を呑んで帝國政府の出方如何を待つてゐる態である、帝國政府の立場が闡明されるまでは、イタリー政府も代表をロンドンに派遣しまいと觀られてゐる、英佛會談に於て主力艦單艦噸數の取極め等相當の收穫があつた事は事實だが、從來の聲明に徵し帝國政府が來るべき海軍縮小會議に於て比率主義の改訂其他相當思ひ切つた提案を持出すものと觀られるので、各國政府は帝國政府の意圖が明確にされる迄交渉中止の外はないといふのである

日英米間で
十月迄延期を申合せ

米會商を初めとして日米、英、英佛間に數次に亘り折衝を遂げ會議開催地、期日、場所等の手續問題につき日、英、米、佛四大國の協議を終了し英米間には更に技術的事項についての專門家會議が開催されたが、意見の一致を見るに至らず兩者の主張の間に、相當の開きがあることを發見するに至り、また日本政府も十二日ロンドンに向つた岩下大佐が、未だ着英せず、技術的問題討議の用意を有せず、英米の專門家會議も進捗の見込

デーヴース氏も近く歸國することとなつてゐるので、このまゝ豫備會商を續開するも、何等益なしとの意見が、日、英、米政府間に有力となつたので目下ロンドンに於て、日英、米三國代表間に豫備會商を十月迄休會することを約し來る十八日この旨を三國共同で聲明書を發表すべく、廣田外相は松平大使に贊意の訓電を發した

平等權確立は
全海軍の要望
我海軍の意見強硬

【東京國通】十四日の新五相會議は來年の海軍會議に對處すべく昨年秋齋藤内閣當時決定せる國防、外交、財政の根本方針を再確認する必要より開催されたものであるが、確に對する陸軍、外務の意向と多少の相異あるため之れを政治的に解決すべく大角海相の要請に依つて開催の段取りとなつたもの

軍として飽く迄既定方針、即ち比率主義に依る既存條約の更改と軍備平等權の確立は全海軍の要望である、若し列國が帝國海軍の公正なる主張に耳を傾けざる限り五、五、三の比率を設定したワシントン條約を廢棄するも已を得ずとの强硬主張を不退轉の決意として貫徹すべく意氣込んで居るから今後の發展如何は極め

民政黨
定例懇談會

【東京國通】民政黨は十四日午前十一時から丸の内會館に於て定例懇談會を開き若槻總裁、町田、松田、永井の新舊黨出身閣僚ほか所屬兩院議員黨員等二百余名出席、一同午餐を共にした上、大麻幹事長の挨拶に次で若槻總裁起ち、一場の演説を試み、民政黨として現内閣援助の態度を明かにする所あり、續いて町田商相、松田文相の新入閣挨拶等あり、各自懇談を交へ午後二時半散會した

海軍省
豫算省議

【東京國通】海軍省豫算省議は十四日午後三時終了したが同省議に於ては陸上兵員增加待遇改善、遺族優遇等は爲す可きであるが、繰延べ可能問題は削除し、緊急問題のみを討議整理する事とし、豫算額に就ては來年度は第二次補充計畫第二年度であるから、割當額增加のため九年度よりは幾分增加となつた、尚省議の結果經理局で計數整理の上大角海相が一應總額を整理し七月末大藏當局に提出する事となつた

民政部醫師法の
制定を急ぐ

民政部では民衆保健衛生の基幹をなす醫師並に藥劑師法の速急なる制定を必要とし目下法規の立案を急いでゐるが、從來滿洲國には醫師法の制定なく都會地を除く地方各地の醫療機關は舊來の漢方醫によるのみで、衛生保健上放置することは許されぬ狀態にあるので、正規の醫師、藥劑師法を制定、資格試驗を行ふとともに現在の漢方醫に對しても暫行的資格試驗を執行、素質の向上を圖ることとなる筈で前記兩法の制定により全滿醫療機關の整備に貢獻するところ甚大なるものと期待されて居る

鳩山前文相
參考人として召喚さる

【東京國通】大藏省事件に關聯する某問題につき前文相鳩山一郎氏は、十四日午後五時參考證人として、任意出頭の形式で極秘裡に東京地方檢事局に召喚され、數時間に亘つて入木檢事の取調べを受けたが、事件に對する關係は單なる參考人としてで深刻なる關係はないものゝ如く午後十時取調べを終り歸宅を許された

起訴材料不備で
正力氏一時釋放

【東京國通】大藏省事件に關聯する某問題で、背任幇助の嫌疑を受け、去る五日東京地方裁判所に召喚され、市ケ谷刑務所に收容された某新聞社長正力松太郎氏は其後入木檢事の取調べを受けたが未だ起訴に至る確實な材料を得ないので、一應處分留保と決定、十四日夕刻釋放された

手も足も出ぬ
赤系分子現狀
地下運動の失敗で消極論

【チチハル國通】確聞するところに依れば七月上旬某所に於て行はれた北鐵從業員赤系尖鋭分子の會合の席上、同幹部の一員の口より左の如き北滿に於ける地下運動の失敗等に關するソ聯にとつて手痛い事實が洩されたと

緊迫せる日、滿、ソ三國間の空氣と比例して最近北滿を中心とせる彼我の地下運動は愈々激化しつゝあり、就中北滿に於けるソ聯政策の根源たる北鐵沿線に於けるソ聯のテロ行爲は、日、滿官憲の嚴戒に遭ひ、手も足も出ぬみじめな狀態で抑留或は押送等何れも事半ばにして挫折し對策上ソ聯首腦部の威信を失墜するのみならず、愈々日、滿官憲の神經を鋭敏ならしめる外北鐵運行に至大の影響を與へ惹いては總從業員の内部的動搖をも招來せんとする危機に面してゐる爲近く沿線各地の首腦者をハルビンに召集して之が對策を講ずると共に今後に於ける地下工作の圓滑を期し度いと提議したが出席者の大部分は引續く地下運動に氣を腐らせ目下滿ソ間に買收交涉進行中を好機として寧ろこの際アッサリと北鐵より手を引くべしとの消極論さへ出るに至り結局何等纒まる事なくして散會した

嫩江增水
江橋鐵橋々桁弛む

【チチハル國通】嫩江增水益々甚しく二丈五尺となり一昨年の洪水當時より四尺五寸多く江橋鐵橋も橋桁弛み遂に直通列車運行不能となり輕油動車で辛ふじて接續し十五日午前三時五十分大通より到着の列車は二時二十分延着し十五日午前十時發大連行は出發を見合せた、復舊までには一週間を要する見込み、尚この水量がハルビンに達するは二十日頃となり重大事態となるに非らずやと憂慮さる

大阪機械爭議
益々尖鋭化

【大阪國通】抗爭中の大阪機械工作場の爭議は益々尖鋭化し、上京中の西尾末廣氏が十四日午前十時五十分急遽歸阪同日午後七時大阪金屬同盟爭議對策委員會を開催、協議の上友誼團体と共同戰線を張り愈よ全面的爭議に入らん

きのふの五相會議
前内閣の方針再檢討
何等新味を見せぬその内容

【東京國通】外交、國防、財政調整の根本原則を確立せる齋藤内閣當時の五相會議の内容經過を再檢討し、來るべき軍縮會議に備ふべき岡田新内閣第一次の五相會議は十四日午後一時四十分から午前に引續いて續開、午前の會議に於て大角海相から過般の五相會議の申合せ第二項即ち

國防に關しては他國よりの脅威を受けず外侮を蒙る事なき樣期すると共に我國力に調和せしむるに留意すること

に基き昭和九年度豫算に於て海軍第二次國防計畫を樹立するに至つた經緯の説明を終つたので、午後は更に申合せ第一項たる

國際關係は世界平和を念とし、外交手段に依つて我方針の貫徹を圖ること

に關し廣田外相より現下の國際關係並に茲に至つた沿革、内容を詳細説明、之につき岡田、林、藤井の各大臣から質問應答あり、原則的に前記申合せの二項の根本精神を承認した、質疑は尚完了に至らなかつたが討議は一應之で打切り更に會議を續行する事とし、午後三時卅五分散會した、第二次五相會議は各種の都合上大体廿一日頃となる模樣であるが、第一次會合は全然さきの申合せの説明の範圍を出なかつたが、次回に於ては之を基調として具体的討議に入る事とならう

結論に達せず
更に再開の豫定

【東京國通】十四日午後一時半より再開された五相會議は廣田外相から説明あつた後、岡田首相、林陸相、藤井藏相より質問あり審議を續けたが

岡田、林、藤井三相より更に質疑を要求し結論に達せず、更に五相會議を續行することゝして同三時卅五分散會した

爭議戰術委員會
軟化か

【サンフランシスコ十三日發國通】總罷業戰術委員會は十三日午後緊急會議を開會、總罷業決行の可否に就き終日討議を遂げたが委員七名の意見對立して容易に決せず、十四日各組合代表七百名からなる代表大會を開いて總罷業斷行案に就き最終的決定を下す事となつた、戰術委員會の發表に依れば埠頭人夫組合では爭議を仲裁に附する件に關し一般投票を行ふ案に傾いて居ると云はれる、傭主側は既に仲裁案に贊意を表明して居るので埠頭人夫組合の出樣如何に依つて今後の情勢が支配されるものと觀られる

林陸相、陸軍案を
愼重に檢討
首相に强要的態度は絶對避く

【東京國通】林陸相は留任に際し岡田首相に對し陸軍側意見として國防國策を提示したが之は抽象的のものに過ぎぬから林陸相は更に首相の求めに應じて國策實施年度の具体的陸軍案を作成、參考意見として首相の手許へ提出、詳細説明するやう準備して居る此の具体案を滿洲事變以來の帝國の現狀に立脚し陸軍各部局長が夫々の觀點に基づく内外國勢に對する改善希望意見を陸相まで提出、中央部當局が取纒め再三再四愼重檢討したが、全陸軍の不動の決意を表はす重大なるものであるが林陸相は之を首相に提示に當り特に愼重に苟しくも强要等の誤解されるやうな態度を避けんとして居る

在鄕軍人聯合分會
けふ定時總會
表彰狀の授與も行はる

新京聯合分會定時總會を十五日午前十一時半から室町小學校講堂で開催、出席會員約五百名、來賓として岡村參謀副長、田代憲兵司令官、小林兵事部長、本間公主嶺守備隊長、山田海軍部副官、陶村少佐、高山警察署長、浦山大尉その他區長、地方委員、在京中小學校長など列席、先づ四戸分會長の勅諭奉讀があつて岩坂副長から昭和八年度の業務、稲本監事から同年度決算（收入七千四百二十一圓九十七錢、支出四千十六圓七十六錢）をそれぞれ報告、承認を求め、次いで岡村聯合支部長小林同副支部長、本間公主嶺支部長の訓示および來賓の祝辭があつてさきに閑院宮殿下から表彰され在鄕軍人最高の名譽章である有功章を下賜された田村新助氏に對し四戸會長から表彰狀並に有功章を傳達し次いで今回歸鄕のため退京する下德副長に對して四戸會長からその功績につき謝辭をのべ、これに對し下德副長の挨拶があつて午後零時半終了、それより同所で全員列席のもとに宴を催し同二時半ごろ盛會裡に散會した

水害損失
無慮五千萬圓

【東京國通】富山、石川、新潟、長野縣下の水害損失は約五千萬圓に上るものとみられてゐるが、大藏省は之が救濟復興方を協議中で兎に角第二豫備金から救濟資金を出す筈である

白山に向ふ
石川縣スキー挺身隊

【金澤國通】白山工事事務所の職員二十二名、人夫百五十名は今回の水害に消息を斷ちその安否氣遣はれ石川縣當局では飛行機により搜索開始したが困難な爲め之を中止しスキーに練達の縣廳吏員五名で挺身隊を組織し頂上に向つた

飛行機で
食料を投下す

【金澤國通】手取川一帶の水害現場は軍隊、青年團で避難民救出に努めてゐるが更に飛行機を以て食料を投下し激流の爲、被害者搜查困難の地の搜查を開始してゐる

五常縣沖河鎭
匪賊三千大擧來襲
警察隊卅村民廿行方不明

【吉林國通】確實なる筋への情報に依れば五常縣沖河鎭は十三日約三千名の匪賊に襲はれ警察隊卅名、村民廿名行方不明となり、電信電話線は切斷せられて通信不能、加ふるに附近河川增水の爲交通杜絶し居る爲詳細不明なるも右匪賊は過日五常縣城を…としたる匪賊の一味なるもの如くである

鳳凰山に
滿天飛が立籠る

【吉林國通】避難農民の談によれば、烏拉街西北卅餘滿里の鳳凰山に數日前より頭目滿天飛の率ゆる匪賊數百名が立籠り、附近一帶の農村にかけて掠奪、燒打、暴行の限りを盡し人質のみでも四十餘名に及び、附近農民は續々避難中である

全滿衛生設備
擴充計畫

民政部衛生司では全滿醫療機關並に防疫機關の整備を圖る事となり本年度事業として新京衛生技術廠の新設、全滿各地に公醫廿二名の增派、診療所十個所を設置すると共に傳染病の來襲に備へて綏芬河に檢疫所を新設、既設五個所の檢疫所を總動員して完全なる防疫陣を張る事となつた、尚新京衛生技術廠は日本の衛生試驗所と傳染病研究所の組織を併せた滿洲國獨特のもので工費三十萬圓、本年十一月迄には完成する豫定で廠長には細菌學の權威たる傳研の阿部博士を招聘する事に内定した

人事往來

▲荒木章氏（新京地方事務所長）令息の療養もかねて十四日午後四時三十分發夏家河子へ、滯在一ケ月の豫定
▲太田中佐（步兵〇〇第〇〇隊）十四日午後四時半吉林より來京同十時發奉天へ
▲村田少佐（步兵第〇〇〇隊）十四日午後五時吉林へ
▲榮厚氏（中央銀行總裁）十四日午後七時卅分奉天へ
▲谷參事官（大使館）十四日午後十時發大連へ
▲吉澤總領事　十四日午後十時發大連へ
▲本間中佐（獨立守備隊第〇〇隊）十五日午前七時四平街より來京

團体

▲大阪天王寺師範學生百八名十五日午後十時發南行
▲平壤公立中學生百二十名十五日午後一時五十五分着京
▲東京市立第一商業學生五十五名十六日午前六時來京同八時三十分發哈市へ
▲長崎高商學生十五日午後八時五十五分着京十六日午前六時二十分發南行
▲台北高商學生十名　十六日午前六時着京十七日午前八時三十分吉林へ　同午後九時三十分歸京十八日午前八時三十分哈市へ　二十日午前七時歸京同午後十時發南行扶桑旅舘宿泊
▲大阪天王寺師範生徒第二班五十五名十七日午前六時來京同六時三十分吉林へ、同午後七時四十分歸京十八日午後四時三十分發南行

獨唱會
愈よ今宵限り
お夏狂亂、椿姬等 絢爛たる豪華版!
陶醉の夢幻境現出されよう
長春座の第二夜

夢想にひたる陶醉の夢境と感激に咽ぶ歡喜の嵐があやなす音樂藝術の極致、關屋敏子孃獨唱會第一夜は空前の絶讃の裡に終つた、輝しい歌姬敏子孃獨唱會第二夜は今宵新京が再ひ持つ最後の晩である、各方面からの切望によつていよいよ上演の決定をみた關屋敏子作曲、川路柳虹作詞新作オペラ「お夏狂亂」を加へてヴエルデイの歌劇「椿姬」そして「ペール、ギユント」中の「ソルヴエージの唄」「野いばら」「江戶小唄」等々、第二夜のプログラムこそ余りにも豐富な豪華版である、オペラを語り、音樂に親しむほどの人には今宵は絶對に聽きのがせない最後の晩である、花道から悲戀の娘、狂つたお夏が「淸十郎さま」と呼ひつゞけ幻を追つて出る狂亂の姿、村の子供の戲になほも狂ひ泣く狂亂のお夏の姿こそ天津乙女のこよない可憐な姿である「椿姬」白椿に埋れて椿姬と謳はれたマルゲリット、ゴーチエにも純情な戀はある、人知れず靑年アルマンを慕ふ椿姬、燃ゆる想ひを甲斐なく抱いて夜ごと蝕ばまれゆく胸の病に泣くマルゲリット、彼女こそ心から戀の痛手になく女性である、戀人の歸りを山小屋で陀しく待つソルベーヂ、冬も過ぎ夏も去つた、そして戀人は再びソルベージの愛の懷へ歸つて來た、オペラと民謠の絢爛たる陣容今宵こそは聽きのがせない最後の晩である

出來ぬしかも容易に再び得られない機會であらう

サロン富士の泥棒は ボーイの仕業
池田部長等の活躍で御用

既報、富士町二丁目カフェーサロン富士の帳場から現金一千六十圓在中の手提金庫が僅か一時間の內に消へ失せた怪事件があつたが事件發生と共に新京署では倉田司法主任河本警部補以下各刑事は現場の＝檢證＝を行ふとゝもに犯人は內部と睨み池田刑事を督し不眠不休で搜査の結果、同家ボーイ山東省生れ林濟山（二三）同侯立奇（二〇）の行動が不審のため內査を進めてゐたところ最近にいたり林の態度が打つて變り歸鄕を乞ひ又は店を閉めた後平康里に出入をしてゐるを突止めたのでテッキリ同人等の所爲であることを看破し池田刑事部長は俄然大活動を開始し、日高、谷本兩刑事の應援を得てボーイ二名が十五日午前二時ごろ大和通平康里双樂堂に登樓したのを發見逮捕し取調べると、二人は去る一日午後十一時ごろ主人の不在中を奇貨とし手提金庫を盜み出し直に裏口から逃走し二人はその足で驛前日升棧に至り客を裝ひ投宿、三十八號室に金庫を隱匿じ二人は何喰はぬ風を裝ひ自宅に歸り、翌日家人に外出を乞ひ日升棧に行き金庫內の現金千六十圓を山分けし、午後九時ごろ空金庫を新聞紙に包み新京神社の横手に放棄した後、分けた現金中林は四百十圓を敷布團に縫ひ込み侯は四百四十圓を味付けノリの空罐に入れバーテン台の下に＝隱匿＝し、他は小遣錢登樓又は衣類を買ひ逃走の計畫を企てゝゐたことを自白したが、現金八百五十圓は完全にかへつたのでカフェーでは警官の活動に感謝してゐる

木谷、呉、安永三棋客 圍碁模範手合會
新布石法の講演もある

滯京中の棋客木谷六段、呉五段、安永四段の三氏は廣京以來、康德皇帝の御前對局を始め日滿各界にその秘技をみせかたはら滿洲棋院の設立等に奔走しつゝあるが、十六日は午後七時半から室町小學校講堂を會場として、大阪每日新聞新京支局主催、大滿蒙新聞社、新京日報社および本社後援の下に圍碁模範手合せと講演會が開催される、定刻主催者大每支局長櫻井氏の開會の辭に次で、木谷、呉、安永の三氏交々挨拶を述べ、木谷六段と呉五段の模範手合せが行はれる、方法は一分棋と稱し、一手を一分以內に打つ事とし一手毎にマグネット大碁盤上に記錄が現はれ參加者に欒々觀られる設備が出來てゐる、この手合せは約一時間半くらゐ、終つて木谷六段、呉五段の擔當で模範手合せの解說があり、尙安永四段の『新布石法に就いて』と題する講演があり斯道の同好者にとつては、見のがし聞きのがしの

總領事館原田書記生令孃愛子さんから敏子孃に花束を贈る（圓內）と超滿員の長春座

鮮人中等學校 地方委員を擧げて奔走

最近滿洲に於ける朝鮮人の著しき激增に伴ひ在滿朝鮮人間に鮮人中等學校設立が要望され、去る五月廿三日新京大和ホテルに於ける全滿鮮人民會聯合第六回定期總會の際種々論議されたが、民會聯合會長野口多內氏は歸奉後同校創立準備會を開催、討議の上在滿各民會宛設立準備案を送附すると共に各民會に地方委員選定を要求したので新京では去る十二日地方委員に新京普通學校長森口市太郎氏以下十名が選定され、これが具體化に奔走中である

秩父宮殿下 御下賜金を 南滿瓦斯社員が 防空協會へ寄附

秩父宮殿下御來滿のみぎり畏くも御滯京中民草の勞を犒はせらるゝ有難き御思召から南滿瓦斯會社新京支社に對し金一封御下賜あらせられたが同支店では有難き思召に痛く恐懼しその最も有意義な使途につき鳩首協議中のところ今回みだりに拜すべきでないとし、現下の重大關心事空の護りの一助とすべく十二日滿洲防空協會新京支部を訪ひ社員一同の名を以て金三十圓の防空獻金の手續きを執つた

海濱聚落日誌 (三)

海
室町 尋五 谷 三枝

私達は海岸にずらりとならんだ、体操をして、海には入つた、「あああつめたい」と、思はず聲をあげた、泳ごうと思つたがなんだかこわいのでしばらく立つてゐると、先生が「泳がんか」とおつしやつたので、じやぶじやぶとやつてみたら鼻や口からしほ水がはいつた、「うわあ」と、へんな聲をあげた、それから、いつしやうけんめいにけいこをしてゐたら、すこし泳げるやうになつた、今日はなんだかうれしい日だ、

海水浴
室町 尋五 福島伸一郞

今日は、はじめの日の海水浴で、僕は嬉しくてたまらなかつた、又特に嬉しかつたのは海の水が靑々として、しづかで、小さな波を見た時だつた飛びこんでみたくなつたラヂヲ体操をして飛びこんだ時はほんとうにうれしかつた先生に泳を敎へてもらつたり面白く遊んでいたゞいたりして午前の水泳はすんだ

水遊び
室町 尋六 本田榮二

今日僕達は朝食がすんだ後午前十時頃海へ出た、体操がすんで海へは入つた、遠淺なものだから幾ら走つてもきりがない、やつとへその所まで來ると、じやぶじやぶ泳ぎだした、重園先生が五年生を攻めろとおつしやつたので、水攻めをした、見事に勝つた、すぐに引上げた、僕が泳いで居ると重園先生が、歌を歌ひながら僕を沈めた、僕は夢中になつて浮ひ上り口から水をはいて先生を攻めた、先生はスースーッと泳いで行く、見ても氣持が良い位に、とても泳ぎ出けない、その時岡崎君が非常にうまいので先生を追ふのはやめて練習した

水泳
室町 尋五 稲木邦男

先生が、「はいれ」とおつしやつた
僕は走つていつた、僕のおへそのあたりまで水が來るやうになると先生が
「手をついて足をばたんばたんやるけいこをせよ」とおつしやつた、僕はいつしようやうけんめいでけいこをした、先生が「どんな泳ぎ方でもいいから泳げるまで泳いで見ることだ」とおつしやつた僕はいつしやうけんめいになつて泳いだ、僕は五米ぐらい泳げた、僕はこんどかへる時までには二百米ぐらい泳げるようにならうとおもひました

鐵道北共同墓地で 盂蘭盆大施餓鬼
あす午前十時から

十六日は恒例により新京地方事務所が主催となつて鐵道北共同墓地、供養塔前に新京佛教團の衆僧を聘し、午前十時から盂蘭盆大施餓鬼法要を營み、有緣無緣に供養し一般有志の參詣を待つことゝなつてゐる、若し雨天ならば場所を市內祝町太子堂に變更してこれを行ふ

工事はまだ着手しおらず依然として船車連絡によつて貨客の便を圖つてゐる、尚十四日より左記の時刻によつて十七十八、十九、二十の區間列車の運轉を開始した、（各列車の編成は各等普通車、有蓋貨車である）
（イ）十八列車 新京發午後九時四十五分、蔡家溝着午前五時十分
（ロ）十七列車 蔡家溝發午前七時十分、新京着午後三時十分
（ハ）十九列車 ハルビン發午前七時三十分、拉林着同十時三十一分
（ニ）二十列車 拉林發午前十一時三十分、ハルビン着午後二時五十五分
右の區間列車は直通旅客にとつては乘りつぎ不便であるからこの點特に注意されたしと

體聯劍道部 土用稽古を開始

新京體育聯盟劍道部滿鐵運動會新京支部の主催で十六日から向ふ二週間每日午後四時から六時迄の二時間宛夏季（土用）劍道猛稽古を行ふから斯道の人は奮つて參會されたいと

天理敎傳道廳 記者團招待

天理敎滿洲傳道廳では管長中山正善氏が滿洲國帝政慶祝ならひに哈爾賓郊外天理村移民事業視察に來滿するので同敎廳敎務部第一課長志岐愛明、同滿洲傳道廳敎務主任植田五郎、同新京 張所村田雄三の三氏は十四日夜料亭曙に新聞通信關係者を招待、管長一行の訪滿プログラムを報告し一夕の歡談を試みた、因に中山管長は台灣、靑島等を觀察十六日大連に到着、それより奉天を經て新京着は二十二日の豫定となつてゐる

西公園の池で 精靈おくり

盂蘭盆會もあす十六日で終り精靈送りである各寺々の信徒は夕刻から西公園の池で精靈送りの燈籠流しを行ふので雨さへなかつたら非常な賑ひを呈するであらう

誠忠碑前の 盆祭供養

十六日午後八時から十時頃まで西公園內誠忠碑前で市民有志、市民早起會、新京少年團主催の盆祭りが行はれるから一般有志の參詣を希望すると

北鐵東部線 けふから運轉

【ハルビン國通】北鐵東部線蜜蜂驛、小嶺驛間は十三日深夜匪賊の爲線路破壞され不通となつて居たが、十四日夕刻復舊なり十五日早朝より運轉を開始した

北鐵南部線 運轉時刻決定

北鐵南部線の水害地點は其後漸次減水（減水速度一時間約一センチ）しつゝあるが復舊

兩强豪相對峙して 愈よ火蓋切る
本社後援、全奉天對全新京 けふ第二回庭球戰

全滿庭球界に覇を競ふ全奉天對全新京の第二回軟式庭球試合は新京體育聯盟主催、本社後援の下に十五日午前十時から擧行の豫定のところ、前夜來の降雨のため準備に遲れて正午から競技を開始した、これより先き選手入場 主催者を代表して鯉沼地方係長
全滿庭球界の兩强豪がこゝに再び對戰して覇權を爭ふことは實に意義深い、選手諸君の御健鬪を祈る
旨を述べて一場の挨拶をなし引續き前回の優勝撫順チーム石川主將から優勝盃を返還、かくていよいよ競技に入つたが、折柄氣遣はしかつた天候もきれいに霽れて、兩軍選手の意氣軒昂、多數の觀衆は早朝から詰めかけて、その妙技に吾を忘れて熱狂するなど、一戰よりもまた一戰、興味は次第に加はつていつた（戰績次號發表）

仙人掌

▲曙樓上の大廣間、天井の扇風器が六つばかりブンブン音をたてゝゐるが、雨が降つてゐるので窓はすつかり閉めてあつて蒸し暑い、たまらなくなつて、オイ姐ちやんそこあけてくれないかと云ふ聲に應じて、すらりとたつた金時▲金時といつたつて足柄山で山姥に育てられ、眼あつめて角力の稽古をしてたのぢやありませんことは勿論でありますけれど念には念を入れよで、ちよつと書き添へて置きます▲その金時が窓を八文字にひらきますと、サッと流れ入る涼風一陣の、酒の香も脂粉の匂ひも一ぺんに吹飛んでしまい、電燈に反映して軒の雨垂れは銀簾をかけたやうに美しい、ひどい降りだワ……とシブキがかゝるので顏をしかめながら金時は、硝子戶の止金をかけ、それから網戶を閉めました▲ところが、オオ涼してなことを云ひながら襟をひらいて風をいれてゐた『おさん』おさんと云つたつて下にどんがつくのぢやありません、とは彼女の名譽のために書き添へます、藝者さんであります▲この藝者さん數日前に內地から來たばかりなのださうですが、釜山でやすんでおしつこをして來た記念に、釜山ぢやちとおかしい、それに似よつたといふ譯でおさんと藝名をつけたのださうです、彼女の愛人に茂兵衛といふのがあるかどうかは聞き洩しました▲余談がながくなつて恐縮です、このおさん、今、金時が網戶をしめましたところがあらあら折角あけたのになぜしめちやうのよ、と、あはてゝとめやうと致しました、だつてねへちやん……と金時が……おさん網戶を知らずの珍談にうつるんですがあまりながくなるので明日にゆづる…

ラヂオ欄
十六日（月曜）新京プログラム

前 六、〇〇 ラヂオ体操（東京より）
同 八、〇五 經濟市況（同）
同 一〇、三〇 ニュース
同 一〇、四〇 經濟市況（東京より）
同 一〇、五九 時報（滿語）
同 一一、三〇 レコード ニュース（同）
同 一一、四〇 ニュース（東京より）
後 〇、〇五 經濟市況 經濟市況（奉天より）
同 〇、三〇 演藝（滿語）
同 一、〇〇 レコード 演藝 大觀樓 美鈴
同 二、五〇 （滿語）經濟市況（東京より）
同 三、二〇 ニュース ニュース（日、滿語）
同 三、三〇 經濟市況（奉天より）
同 四、三〇 ニュース（滿語）
同 四、四〇 ニュース（鮮語）
同 四、五〇 ニュース（英語）
同 五、〇〇 子供の時間（奉天より）
同 五、三〇 時事解說（滿語）
同 五、五五 氣象豫報（滿語）
同 六、〇〇 プロ豫告 ニュース（東京より）
同 六、二〇 滿語講座 高宮盛逸
同 六、四〇 日語講座 植松金枝
同 七、〇〇 常磐津（東京より）
間 七、二五 歌澤（東京より）歌澤相模
同 七、四〇 （第二種）源氏節（東京より）岡本美狹鶴
同 八、〇五 連夜三題（其の三）（東京より）長唄 八犬傳
同 八、三〇 時報
同 ニュース（東京より）
同 八、四五 氣象豫報、プロ豫告 ニュース
同 九、〇〇 演藝（滿語）
引續きニュース（滿語）

新版江戸八景（上映上演）

行友李風氏原作　鶴飯平他二氏畫

一〇三　根岸の寮　九

日岐武志

相弟子（五）

「また明日も、おさとも松やも外に出てしまふから來ておくれ、と來なすつたね。おさとや松やが居たからつて、按まをする分に差支はねえやうなもんの、近頃のおいらの按まは、おさとや松やが居たんぢやちよいとばかし都合の悪い按まなんで、へへへ……」

お柳の前でした、か醉つぱらつた金助は、ニヤリ／＼北叟笑みながら、音無川べりを歩いて居た。

夜空は暗かつたが、早春にはめづらしくなまあたゝかい宵である。どこかで粋な三味の音がする。

「おいらは女に惚れるなア大嫌ひさ。おいらの左の腕にや女は闘ッ平つて文身がしてある。女嫌ひの金公で仲間に覺れてるおいら、今度は大しくぢりさ。どうで惚れるなら、婆アよりや娘ッ子の方がうぶな身體だけでもえゝやうなもんの、大年增の脂の乘り切つたお柳の肌にや、死にたくなるやうな醍醐味があるといふもんさ。フン……」

ひとり悦に入つて、ヤニ下つて歩いてゆく金助の肩を、ポンと後から叩いたものがあつた。

「だ、誰でえ、おいらの……」

振向いた金助の鼻先で。

「ホホホ……」

と笑つた、若い女の聲。

「だ、誰でえ」

「あたし、さ。ホラね」

「や、やア、こりや、小町娘だ。江戸のお茶や名物二ッ。一に御行の松、二に二人小町とね……その小町娘の片割れ、おくめ坊ときたね」

「ばかによいご機嫌さんねえ」

「おいらのご機嫌さんは、おくめ坊がいつもきれいなのと、おんなじさ」

「どこで、飲んで來たのさ」

「おいらか、おいらはおくめ坊の姉妹ぶんのおさと坊のとこですつかり御馳走になつて來たのさ」

「あラ、おさとちやんの……ぢや、會ねるが、おさとちやん、今日いつ頃お稽古から歸つたかしら……」

「はーてね、おさと坊が歸つて來てから暫くすると、暮六ッがきこえたかの」

「アレ、そんなに、遲かつたの。まア、あきれたもんねえ」

おくめは、いかにも驚いたふうにいつた。東浦との一件が、腹に黒く蟠首がとぐろを卷いてゐるからである。

「おさとちやんも、たいした腕ねえ、あきれてしまつたよ」

「はーて、なにが、あきれたんで。凄腕ッてなア、おさと坊の腕に鬼様みてえな毛がはえたとでもいふんけえ」

「フフフ。ばアかね。そんなんぢやないのさ」

「ぢや、なんでぞ。おいらも、じつはおさと坊のことについて、おくめ坊にきゝてえことがあるんだが」

「ぢや話すがね。おさとちやんは、川崎東浦ッて繪書きと、とッても、おうあッあッなのさ」

「おう、あッあッか。お風呂みたいだの。なるほどやつぱり惚れの證、カンの蟲がおこつたとみえるの。川崎豆腐ッて、蛇の舞みてえな繪書きはきいたことはねえ」

「からかつちやいけないよ。かう見えない繪書きよ。お稽古の歸りに毎日そこへ寄つてね——」

「おうあッあッてわけかいの。へーえ」

「しッ。ホラ、この家さ」

金助を制して、お――が指さす粗末な二軒長屋の窓、東浦は觸見か晒を書いてるか、灯びが戸外に洩れて見えた。

月曜　戊子　佛滅　執　畢宿　七月十六日　舊六月五日

●一白の人　妄動を愼しみ努力を惜まざれば大に發展す　丙と亥と丑が吉
●二黒の人　何事にも手堅く徐々に進めば過ちを免る日　巳と申と庚が吉
●三碧の人　營業を大切に守るべき日他に心を移すは凶　甲と丁と亥が吉
●四綠の人　人を頼らず自力を以て進むが後日の爲なり　甲と辛と亥が吉
●五黄の人　萬事自重して漸進すべし相談事は始めて吉　巽と坤と寅が吉
●六白の人　人に話せぬ苦勞ある日辛抱して後日を待て　乙と巳と庚が吉
●七赤の人　焦るは破れの基となるべし他から妨もあり　巽と辛と寅が吉
●八白の人　親しき間に隔意の生ずる日平和を守るが吉　巳と庚と癸が吉
●九紫の人　運氣旺んにして横道に入らざれば大成功す　巽と辛と亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行　×印二三等船客設備船　▲印廣島寄港　（午前十時大連出帆）

船名	日
うすりい丸	七月十七日
ばいかる丸	七月十八日
×志あとる丸	七月十九日
扶桑丸	七月廿一日
はるぴん丸	七月廿二日
亞米利加丸	七月廿三日
うらる丸	七月廿四日
▲香港丸	七月廿五日
×たこま丸	七月廿六日

切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所

船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間三ヶ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）

專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店電話四一三七番　奉天出張所電話四〇八九番　新京出張所電話二二一六番

新京區公示第一五號
新京中間區公示第四號
范家屯區公示第六號

新京區　新京中間區　范家屯區

昭和八年度新京區公費歳入出決算左記ノ通決定ス

昭和九年七月十三日

南滿洲鐵道株式會社　新京地方事務所長　荒木章

記

新京區

科目	金額
歳入	
課金	二九一、七九、八三
戸數割	一二六、二四三、八七
雜種割	一六三、一三五、九六
手數料	四九、九四七、一二
諸口收入	二〇、九七四、五三
補給金	二二五、一四一、二三
歳入總計	五八〇、四四三、〇〇
歳出	
經常費	
總係費	一四一、〇四四、八三
會議費	一、一二四、五
土木費	一〇七、五五五、〇四
教育費	一九四、六七三、四〇
圖書館費	一四、四三一、五〇
衛生費	一三四、〇六〇、一二
警備費	二九、一三六、六〇
公園費	一三、四〇四、〇八
社會事業費	三、三三八、三〇
墓地及火葬場費	二、二五三、九三
居畜場費	五、七一一、一二
報時費	六〇、〇〇
補助費	一、〇六〇、〇〇
諸支出	九、三八八、六六
豫備費	〇
經常費合計	五三〇、一九五、四四
臨時費	
土木費	六、八六二、三七
教育費	三七七、三三
公園費	一、〇七七、〇〇
臨時費總計	八、三四七、五七
歳出總計	五八〇、四四三、〇〇

新京中間區

科目	金額
歳入	
補給金	六八四、二六
歳入總計	六八四、二六
歳出	
經常費	
衛生費	六五三、七一
經常費合計	六五三、七一
臨時費	
警備費	三〇、五五
臨時費合計	三〇、五五
歳出總計	六八四、二六

范家屯區

科目	金額
歳入	
課金	七、四八九、二九
戸數割	六、七一九、一〇
雜種割	三七〇、〇九
手數料	一、〇八三、五〇
諸口收入	七三、二六
補給金	七、六八一、五八
歳入總計	一五、四〇七、七三
歳出	
經常費	
總係費	一、八八七、四四
會議費	二二三、八〇
土木費	四、一五三、五三
教育費	四、六六八、二六
衛生費	二、五三五、一三
警備費	一、一三六、三一
公園費	一〇四、六八
墓地及火葬場費	六七、五〇
報時費	九〇、〇〇
補助費	一七〇、〇〇
諸支出	四、五〇
經常費合計	一五、四〇七、七三
歳出總計	一五、四〇七、七三